

Express5800/140Ha

Express5800/140Ha

最新・最速の PentiumIII Xeon プロセッサ搭載。
最高のスペックを満載した Express サーバ。

1.モデル構成

モデル名	Express5800/140Ha		
型名	N8500-382	N8500-384	N8500-386
製品名	Express5800/140Ha (III-X/500(512))	Express5800/140Ha (III-X/500(1))	Express5800/140Ha (III-X/500(2))
	ディスクレス モデル	ディスクレス モデル	ディスクレス モデル
CPU	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz)×1 (最大 4 個)		
L1 キャッシュ	32KB		
L2 キャッシュ	512KB	1MB	2MB
メモリ	128MB (最大 8GB)		
ハードディスク	なし (内蔵最大 216GB)		
CD-ROMドライブ	12 倍速以上、最大 24 倍速		
LAN	標準 (100BASE-TX)		
グラフィックス	640×480～1024×768		
インストール OS	なし		



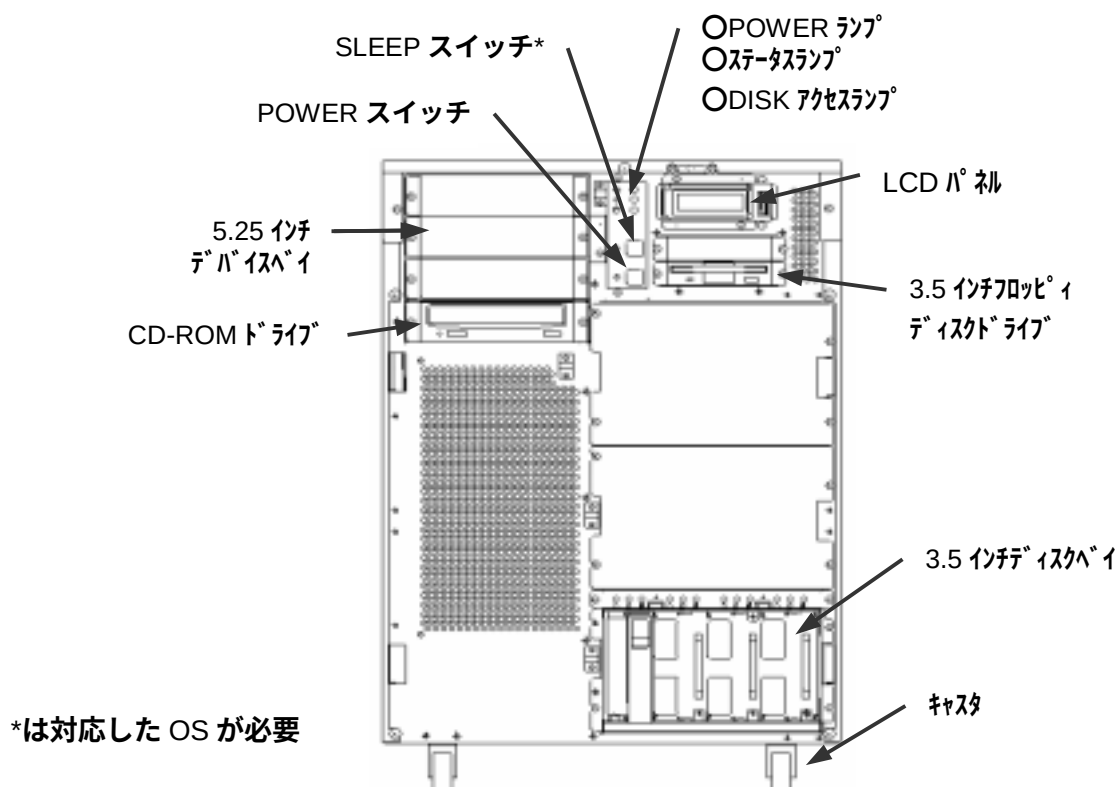
モデル名	Express5800/140Ha	Express5800/140Ha
型名	N8500-383,-420	N8500-385,-421
製品名	Express5800/140Ha (III-X/500(512)-25AWS) (III-X/500(512)-25AWE)	Express5800/140Ha (III-X/500(1)-25AWS) (III-X/500(1)-25AWE)
	StarOffice バンドルモデル Exchange バンドルモデル	StarOffice バンドルモデル Exchange バンドルモデル
CPU	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz)×2 (最大 4 個)	
L1 キャッシュ	32KB	
L2 キャッシュ	512KB	1MB
メモリ	128MB (最大 8GB)	
ハードディスク	8.6GB×3 (内蔵最大 216GB)	
CD-ROMドライブ	12 倍速以上、最大 24 倍速	
LAN	標準 (100BASE-TX)	
グラフィックス	640×480～1024×768	
インストール OS	Windows NT Server4.0	



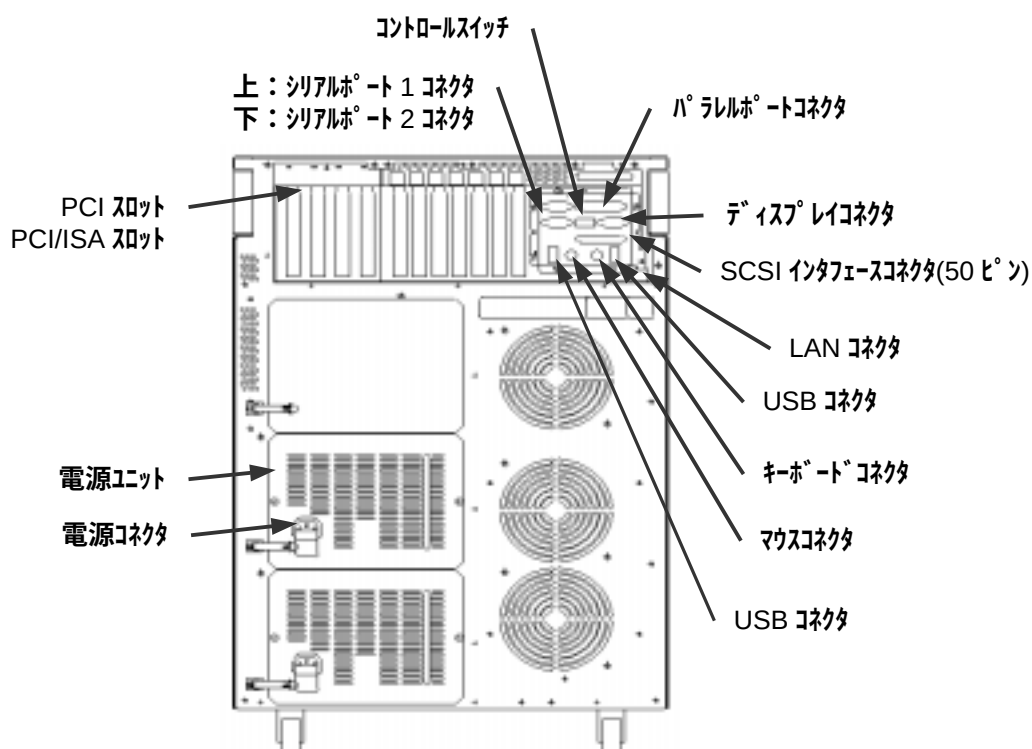
2.外観デザイン

Express5800/140Ha

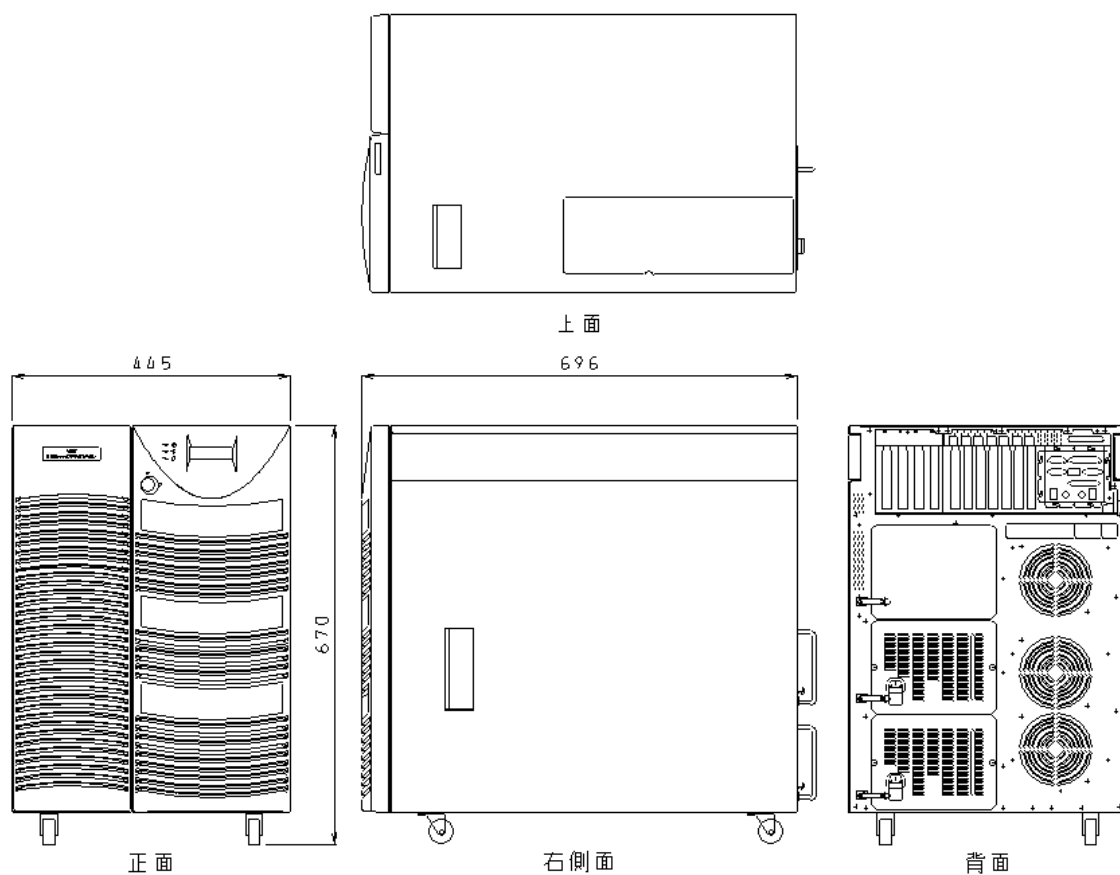
①正面図



②背面図



③ 三面図



外形寸法：445(W)×696(D)×670(H) mm (キャスタ含む)

④ キーボード



外形寸法 : 464(W)×170(D)×35(H) mm (スタンド含まず)

ケーブル長 : 2000±25.4mm

*109 型キーボード

3.機能仕様

		Express5800/140Ha				
		N8500-382	N8500-384	N8500-386	N8500-383,-420	N8500-385,-421
		ディスクレスモデル			StarOffice バンドルモデル Exchange バンドルモデル	
CPU	標準	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz)×1			PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz)×2	
	最大	4				
L1 キャッシュ		32KB				
L2 キャッシュ		512KB	1MB	2MB	512KB	1MB
チップセット		Intel 450NX PCIset(100MHz)				
メモ リ	標準	128MB (DIMM×4)				
	最大	8GB (標準 DIMM 交換時)				
	増設単位	4 枚(16/32/64/128/256MB)				
	増設機会	7 回(4 回以降の増設時は増設メモリバックボード(N8502-75)が必要)				
	メモリモジュール	EDO DIMM				
	誤り検出訂正	ECC				
グラ フ ィ ッ ク ス	アクセラレータ	Cirrus Logic 社製 GD-5465 (ビデオ RAM 2MB)				
	解像度 (表示色)	640×480 1677 万色 800×600 1677 万色 1024×768 65536 色				
フロッピーディスク		3.5 インチドライブ×1 3 モード対応 (720KB/1.2MB/1.44MB)				
HDD	標準	オプション			8.6GB* ×3	
	内蔵最大	18GB×12				
CD-ROM		トレイロード、12 倍速以上、最大 24 倍速				
ディスクアレイ		オプション			標準	
LAN		100BASE-TX×1				
SCSI		Ultra2 SCSI×2				
ファ ィ ル ハ ー ド	デバイスベイ 5.25 インチ	4 (CD-ROM で 1 スロット使用)				
	デバイスベイ 3.5 インチ	12			12 (3 スロット使用)	
拡 張 ス ロ ット	64bit PCI	4 スロット (アレイモデルはディスクアレイコントローラで 1 スロット使用)				
	32bit PCI	6 スロット				
	PCI/ISA	1 スロット				
入 力 装 置	キーボード	109 型キーボード				
	マウス	2 ボタンマウス				

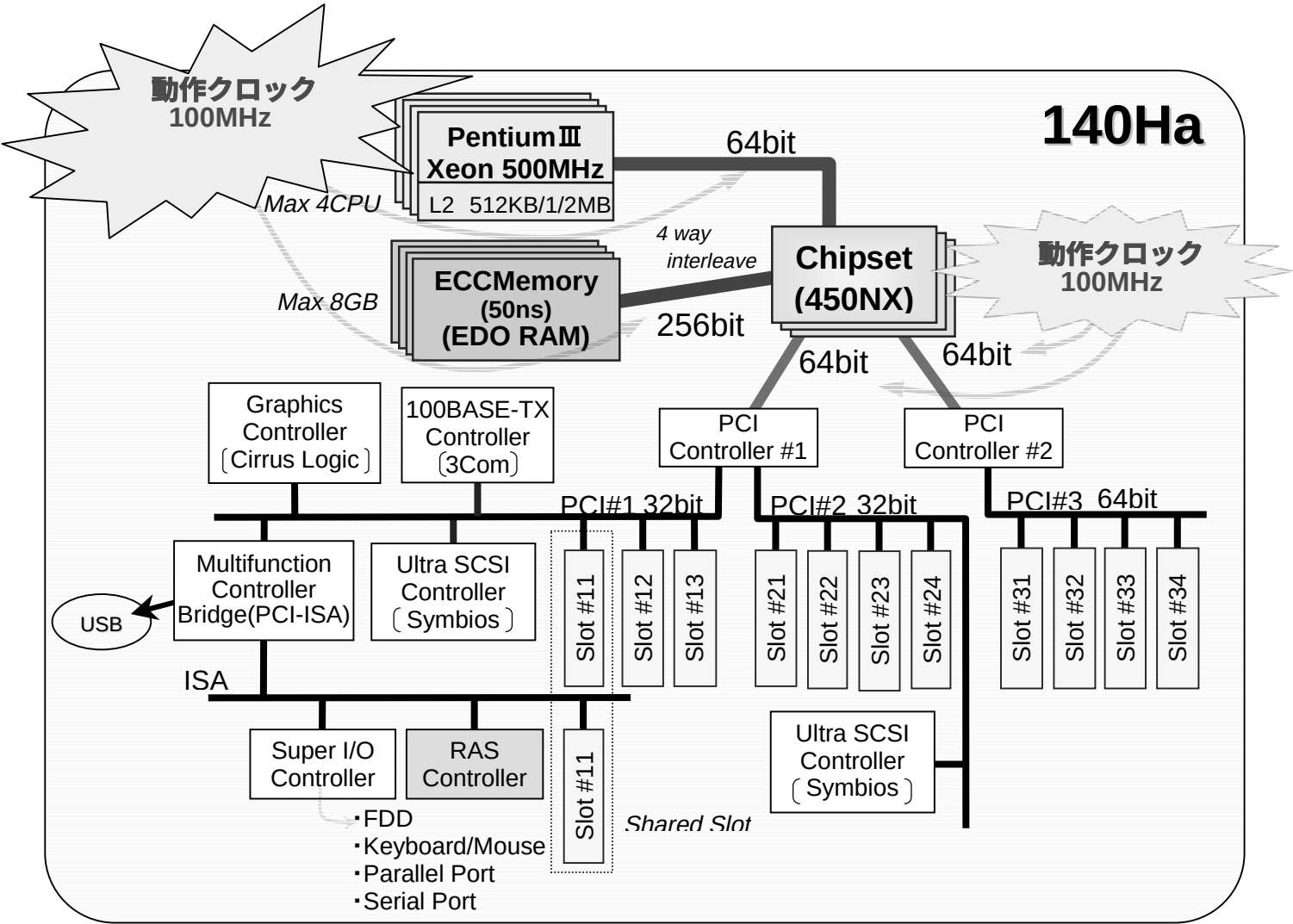
*は Ultra2 SCSI

		Express5800/140Ha				
		N8500-382	N8500-384	N8500-386	N8500-383,-420	N8500-385,-421
		ディスクレスモデル			StarOffice バンドルモデル Exchange バンドルモデル	
外 部 イ ン タ フ ェ ー ス	シリアル	D-Sub9 ピン×2				
	パラレル	D-Sub25 ピン×1				
	SCSI	D-Sub ハーフピッチ 50 ピン×1				
	ネットワーク	RJ-45×1				
	ディスプレイ	ミニ D-Sub 15 ピン×1				
	キーボード	ミニ DIN 6 ピン				
	マウス	ミニ DIN 6 ピン				
	USB	4 ピン×2				
規格／認定		VCCI Class-A				
セキュリティ		BIOS によるパスワードロック機能				
障害管理機能		温度監視、Fan アラーム、電圧監視、ウォッチドックタイマ、ECC 機能				
サーバ管理機能		ESMPRO/Server Manager、Server Agent				
筐体デザイン		ツインミドルタワー				
電 源	電源モジュール	560W 電源×2（最大 3 台、ホットスワップ対応、冗長機能）				
	電圧	AC100V±10%				
	周波数	50/60±1Hz				
最大消費電力		1560VA（皮相電力） 1500W（有効電力）				
エネルギー消費効率		790W				
環境条件		10～35℃、45～70%（但し結露しない事）				
重 量	本体	約 63kg（Windows NT Server 4.0 HDD モデルは約 65kg）				
	キーボード	1.2kg				
外 形 寸 法	本体	445(W)×620(D)×670(H)mm(キャスタ含む)				
	キーボード	464(W)×170(D)×35(H)mm(スタンド含まず)				
サポート OS		Microsoft Windows NT Server 4.0、Microsoft Windows NT Server,Enterprise Edition 4.0				
主な添付品		キーボード、マウス、構成品一覧表、スタートアップガイド、電源ケーブル、ユーザーズガイド、ユーティリティセットアップガイド、保証書、EXPRESSBUILDER、Microsoft Windows NT Server Network Operating System 4.0 CD-ROM*				

*はバンドルモデルのみ

4.詳細仕様

4.1.アーキテクチャ



4.2.CPU

- Intel 社製の最新 CPU を搭載
- 各機種とも PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz)を搭載
- セカンドキャッシュは、N8500-383,-420 は 512KB、N8500-385,-421 は 1MB、N8500-386 は 2MB 標準搭載
- サポートする増設 CPU ボード

型名	製品名	備考
N8501-139	増設 CPU ボード	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz/512KB)
N8501-140	増設 CPU ボード	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz/1MB)
N8501-141	増設 CPU ボード	PentiumIII Xeon プロセッサ(500MHz/2MB)

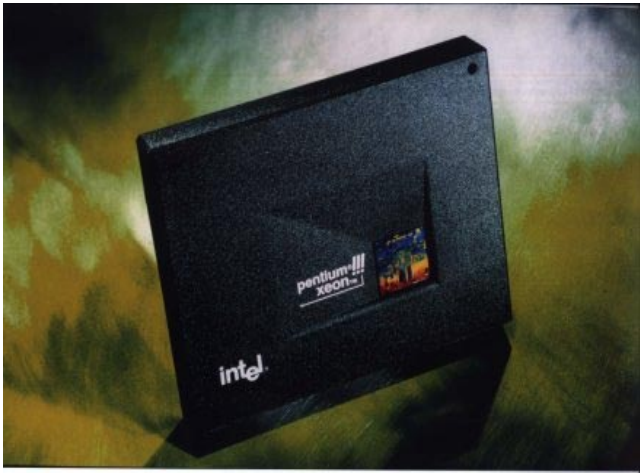
＊セカンドキャッシュの異なる CPU ボードの混在は不可

【PentiumIII Xeon プロセッサ】

PentiumIII Xeon プロセッサは、ミッドレンジ以上のサーバやワークステーション用に設計されたプロセッサで、550MHz 版(2 ウェイ)と 500MHz 版が提供されている。インターネット・ソリューションや大量のデータ処理環境において、エンタープライズ・コンピューティングがもっとも要求する、業界をリードする性能と 2、4、8 ウェイさらにそれ以上のスケーラビリティを提供する。

特徴

- ・ミッドレンジ以上のサーバやワークステーションにおける業界をリードする性能と、優れたコストパフォーマンスの提供
- ・ストリーミング・メディア・アプリケーション、メモリ処理集中型アプリケーションにおける性能の強化やリッチメディアを素早く表示するためのインターネット・ストリーミング SIMD 拡張命令
- ・既存の Pentium II Xeon プロセッサ・ベースのサーバやワークステーションとの互換性
- ・Microsoft Windows NT や UNIX ベースの環境で最新のアプリケーションを実行できる、オペレーティングシステムに対する柔軟性
- ・2 次キャッシュのバリエーション: 512K バイト、1M バイト、2M バイト(500MHz); 512K バイト(550MHz)により、さまざまなインターネットアプリケーションが要求するソリューションを提供
- ・エンタープライズ・サーバが要求する、信頼性のための機能 (Error Correction Code) とマネージャビリティのための機能(システム・マネージメント・バス)の実現



4.3.メモリ

- 各機種とも標準で 128MB(DIMM×4 枚)搭載
- メモリの不正コードを検出・修正する ECC(Error Correcting Code)対応
- 増設単位は EDO DIMM×4 枚
- 各機種とも最大 8GB までメモリ拡張可能
- メモリバックボード 2 枚実装可能、各ボードには増設用 DIMM コネクタを 16 スロット装備
- 4 回目以降の増設時または 4GB を超えるメモリ搭載を行うには、増設メモリバックボード (N8502-75)が必要
- 増設メモリバックボードは標準搭載の全てのバンクに DIMM を実装した後に使用可
- 出荷時および、最大実装時のメモリ実装形態は以下の通り

BANK(Group)		#1	#2	#3	#4
標準搭載の メモリバックボード	出荷時	32MB×4 枚	—	—	—
	最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚

BANK(Group)		#5	#6	#7	#8
N8502-75 増設メモリバックボード	出荷時	—	—	—	—
	最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚

■増設可能なメモリボード

型名	製品名	備考
N8502-67	16MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-68	32MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-69	64MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-70	128MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-71	256MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚

4.4.グラフィックス

- Cirrus Logic 社製 GD-5465 を使用
- ビデオ RAM 2MB 標準実装
- サポート解像度、表示色は以下の通り

解像度（ドット）	表示色
640×480	256 色、65536 色、1677 万色
800×600	256 色、65536 色、1677 万色
1024×768	256 色、65536 色

■ディスプレイは下記のオプションから選択可能(必須オプション)

型名	製品名	備考
N8571-09	17 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1280×1024
N8571-10	21 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1600×1200
N8571-11	15 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1024×768
N8571-14	14 インチ液晶ディスプレイ	解像度 1024×768
N8571-15	17 型カラーディスプレイ	解像度 640×480～1280×1024

4.5.ファイル装置

(1) フロッピーディスク装置

■3.5 インチ FDD ドライブ(3 モード:1.44MB/1.2MB/720KB 対応)を 1 ドライブ装備

*PC-9800 シリーズで利用できる 640KB:FDD は利用不可

■内蔵 FDD の増設不可

(2) HDD

■N8500-383,-420,-385,-421 は、本体内に標準で HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)×2 台と 8.6GB HDD (N8550-65 (Ultra2 SCSI) 相当×3 台) を搭載済み

*N8500-382,-384,-386 は、標準で HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)×1 台を搭載済み。増設 HDD を別途購入要

■HDD ケージのディスクベイに HDD を追加実装可能 (最大 12 台)

■5 台以上(アレイモデルは 9 台以上)の HDD を増設する場合は増設用 HDD ケージ (N8550-54) が必要

■同一の HDD ケージ内に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は混在不可

■上記ケージに実装可能な増設用 HDD は以下の通り

型名	製品名	備考
N8550-77	増設用 8.6GBHDD	Ultra2 SCSI/Ultra SCSI (Wide),7200rpm
N8550-65	増設用 8.6GBHDD	Ultra2 SCSI,10Krpm
N8550-67	増設用 18GBHDD	Ultra2 SCSI,10Krpm

■同一コントローラ(SCSI/ディスクアレイ)配下に 7200rpm の HDD と 10Krpm の HDD は混在不可

■ディスクアレイコントローラを使用し、RAID 構成を組むことが可能

■バンドルモデルは標準のディスクアレイコントローラ(N8503-43)で RAID 構成が可能

■ディスクレスモデルは、オプションのディスクアレイコントローラを使用し RAID 構成が可能

■サポートするディスクアレイコントローラ

型名	製品名	備考
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	Ultra SCSI(Wide),32bit PCI
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	Ultra2 SCSI,64bit PCI

*N8503-36A,-43 は RAID0,1,5,6 対応。

*N8503-36A はディスクレスモデルのみ。

*バンドルモデルはディスクアレイコントローラ(N8503-43 相当)を標準搭載。

*ディスクアレイコントローラは最大 8 枚実装可能。

*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

■Ultra2 SCSI 対応の HDD と Ultra SCSI(Wide)対応の HDD の接続パターン

コントローラ	HDD ケージ	サポート HDD	
		Ultra SCSI(Wide)	Ultra2 SCSI
N8503-42 N8503-36A	N8550-54	N8550-77	—
オンボード Ultra2 SCSI		N8550-77	N8550-77 N8550-65 N8550-67
N8503-35 N8503-43 *1		—	N8550-77 N8550-65*1 N8550-67

*1 バンドルモデルの標準接続

■Disk 増設筐体を増設し HDD を追加実装可能

(3) バックアップ装置

■内蔵 DAT,内蔵 DAT 集合型を実装可能

型名	製品名	備考
N8552-02	内蔵 DAT	DDS1、2GB（非圧縮時）
N8551-12BC	内蔵 DAT	DDS1/DDS2/DDS3、12GB（非圧縮時）
N8551-13AC	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3、12GB×6（非圧縮時） デバイスベイ 2 スロット占有

■内蔵 AIT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-19	内蔵 AIT	AIT-1、25GB（非圧縮時）
N8551-20*1	内蔵 AIT 集合型	AIT-1、25GB×4（非圧縮時） デバイスベイ 2 スロット占有

*1：本体内に 1 台のみ実装可能

■内蔵 DLT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-14	内蔵 DLT	DLT4000、20GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8551-17	内蔵 DLT	DLT7000、35GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有

(4) その他

■内蔵 3.5" MO を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-01A	内蔵 3.5" MO	128MB/230MB

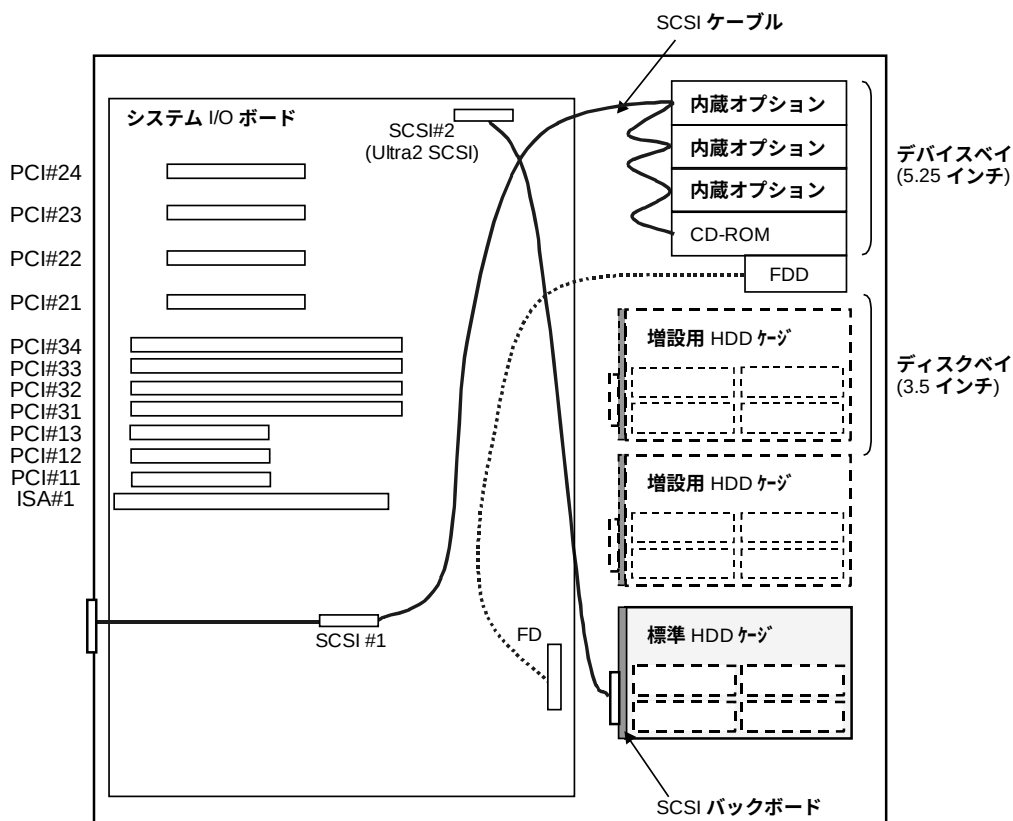
■CD-ROM（12 倍速以上、最大 24 倍速）を標準実装

●本体内ファイル装置増設イメージ

(1) ディスクレスモデル標準構成 (HDD SCSI 接続)

ディスクレスモデルは標準で HDD ケージ (Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当) を 1 台実装済み。5 台目以上の HDD を増設する場合は、オプションの増設用 HDD ケージ(N8550-54)が必要。

同一コントローラ配下に回転数の異なる HDD の混在不可。



*デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17) ,内蔵 AIT(N8551-19) ,内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合, 別途 SCSI コントローラ(N8503-42)と内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必要。

*内蔵 AIT 集合型(N8551-20)は 1 台まで実装可能。

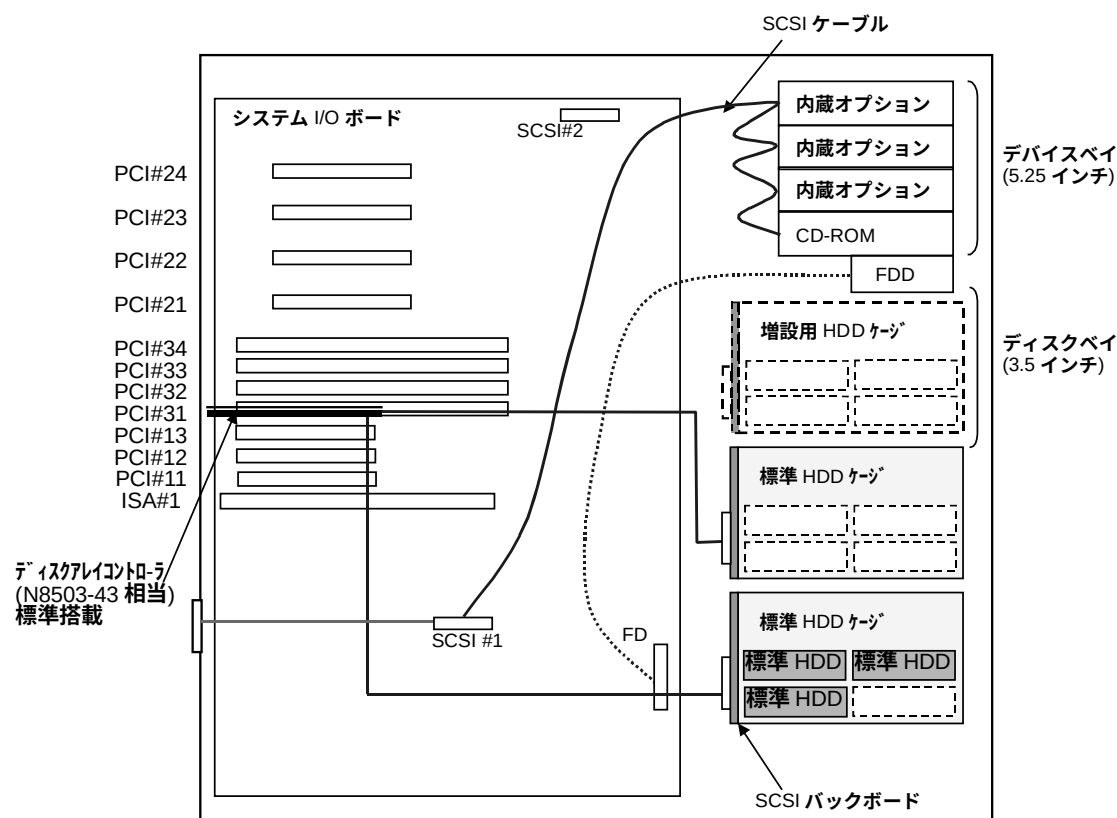
(2) バンドルモデル標準構成 (HDD アレイ接続)

バンドルモデルは標準で 8.6GB の HDD (Ultra2 SCSI 対応) を 3 台と HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)を 2 台実装済み。

またディスクアレイコントローラ(N8503-43 相当)を 1 枚搭載しており、出荷時は RAID5 の構成になっている。

9 台目以上の HDD を増設する場合は、オプションの増設用 HDD ケージ(N8550-54)が必要。

同一コントローラ配下に回転数の異なる HDD の混在不可。

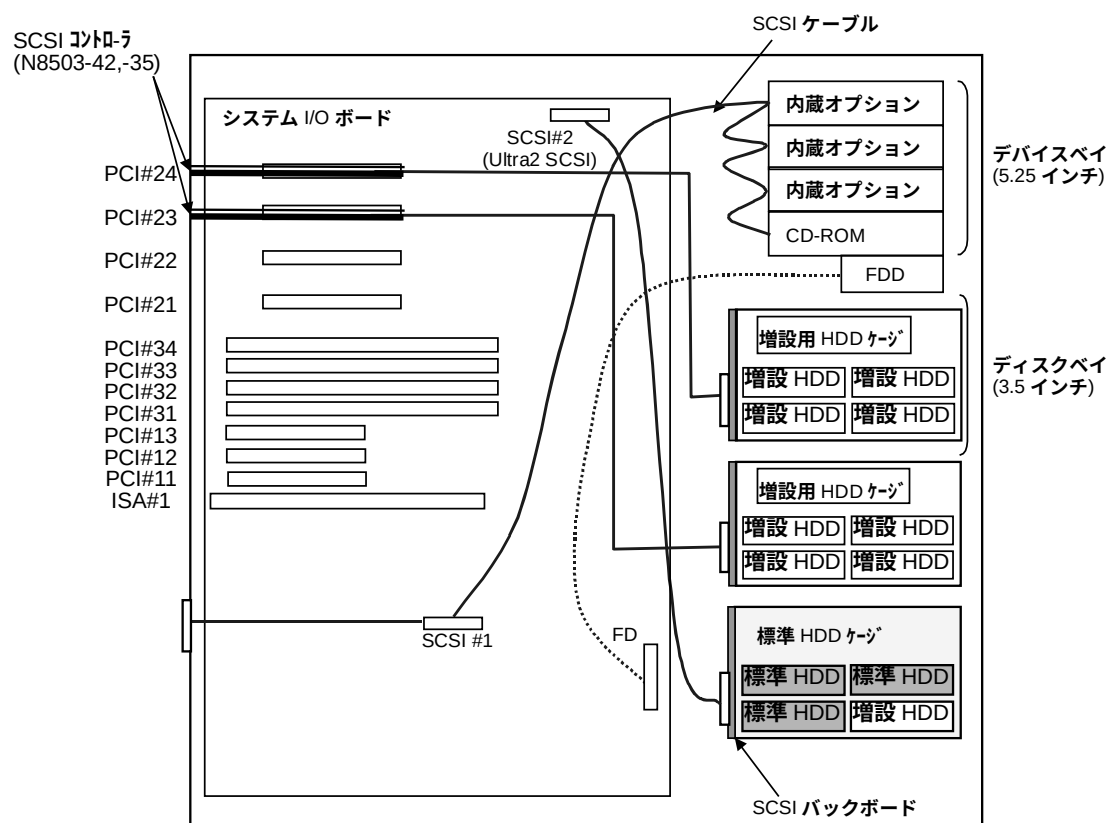


*デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17) ,内蔵 AIT(N8551-19) ,内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合、別途 SCSI コントローラ(N8503-42)と内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必要。

(3) 本体内 HDD を SCSI 接続する場合の最大構成

本体内に実装した 12 台の HDD を全て SCSI 接続する場合は、オプションの SCSI コントローラ (N8503-42,-35)が必要。

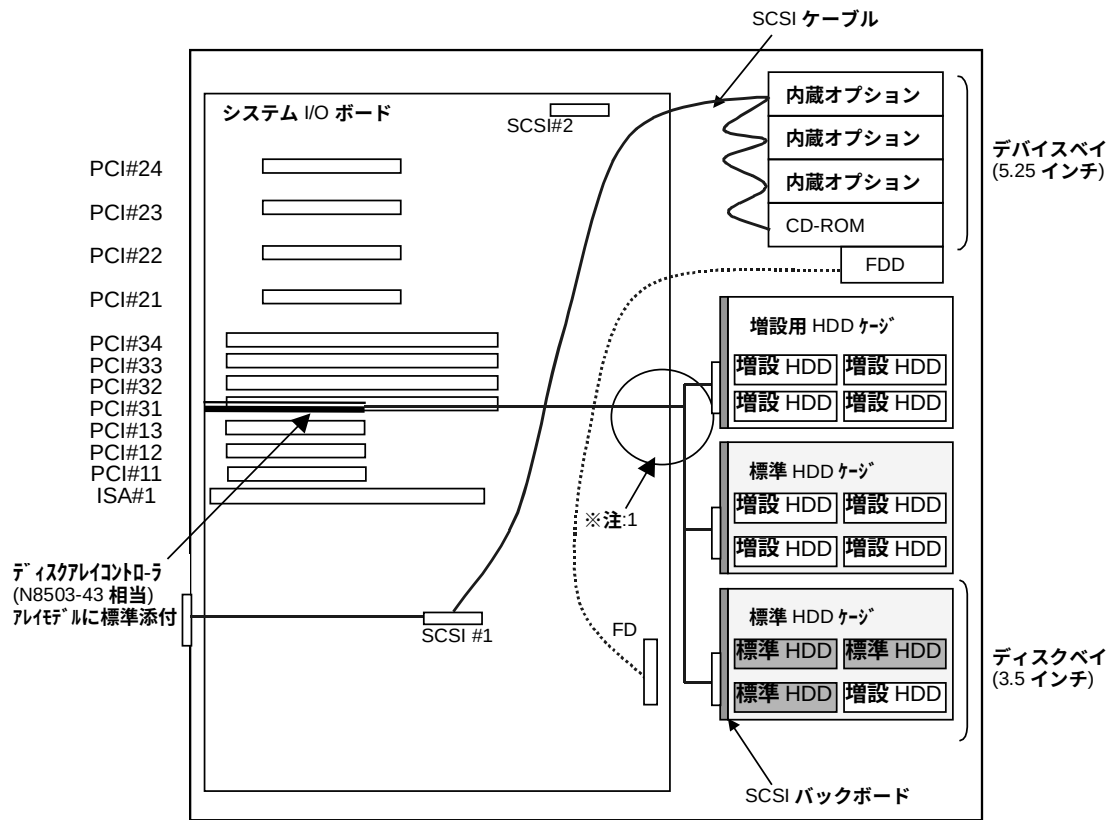
同一コントローラ配下に回転数の異なる HDD の混在不可。



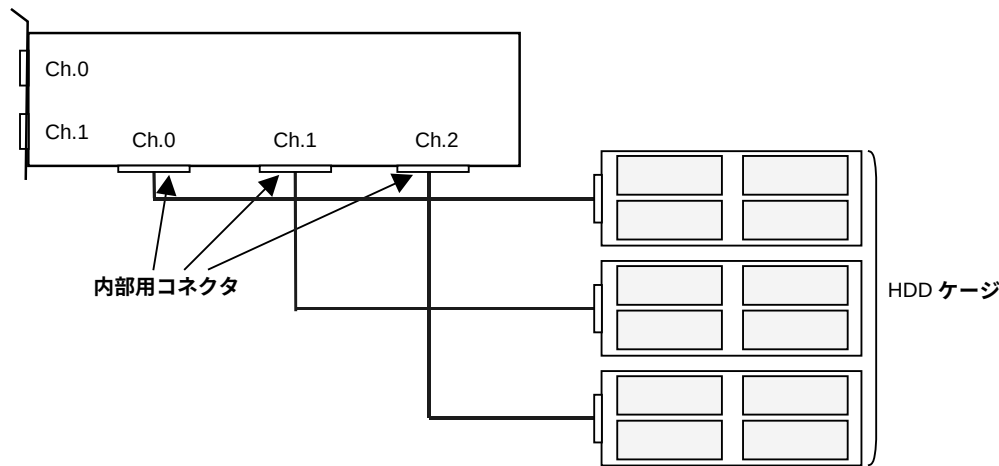
(4) 本体内 HDD をアレイ構成にする場合の最大構成

ディスクアレイコントローラ(N8503-43)は、3 つ内部チャンネルを装備しているので 1 枚で 3 ケージの接続が可能。

同一コントローラ配下に回転数の異なる HDD の混在不可。



※注:1 ディスクアレイコントローラ(N8503-43)内部チャンネル接続イメージ



●Disk 増設筐体接続イメージ

(1)ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)使用時

Disk 増設筐体(N8590-03,-05,-13,-14)を接続する場合は、ディスクアレイコントローラが必要。

ディスクアレイコントローラは 2 つの外部チャンネルを装備している。

N8503-36A を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-05,-03)を接続可能。

N8503-43 を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-13,-14)を接続可能。

N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

バンドルモデルには N8503-36A 実装不可。

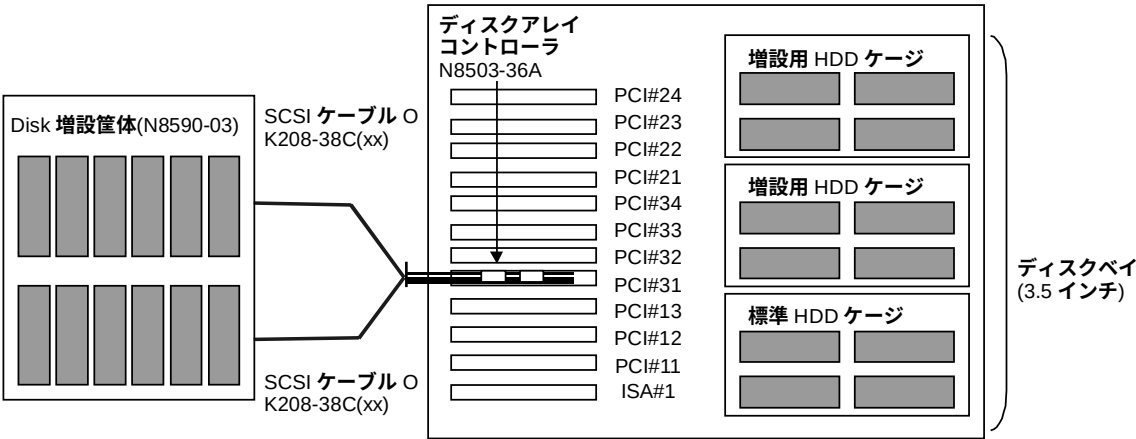
◎Disk 増設筐体の接続関係

型名	製品名	ディスク増設筐体			
		N8590-03	N8590-05	N8590-13	N8590-14
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	—	—
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	—	—	◎	◎

○は Ultra SCSI(Wide)で動作、◎は Ultra2 SCSI で動作

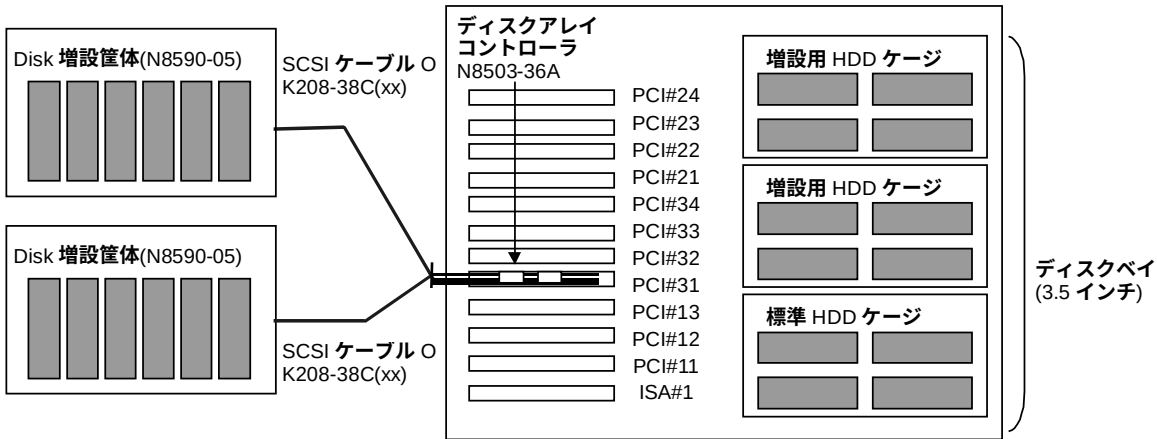
*K208-38C(xx)を Ultra SCSI で接続可能な SCSI ケーブル長は最大 3m。Ultra2 SCSI で接続可能な SCSI ケーブル長は最大 6m。

■N8590-03 接続時(ディスクレスモデルのみ)

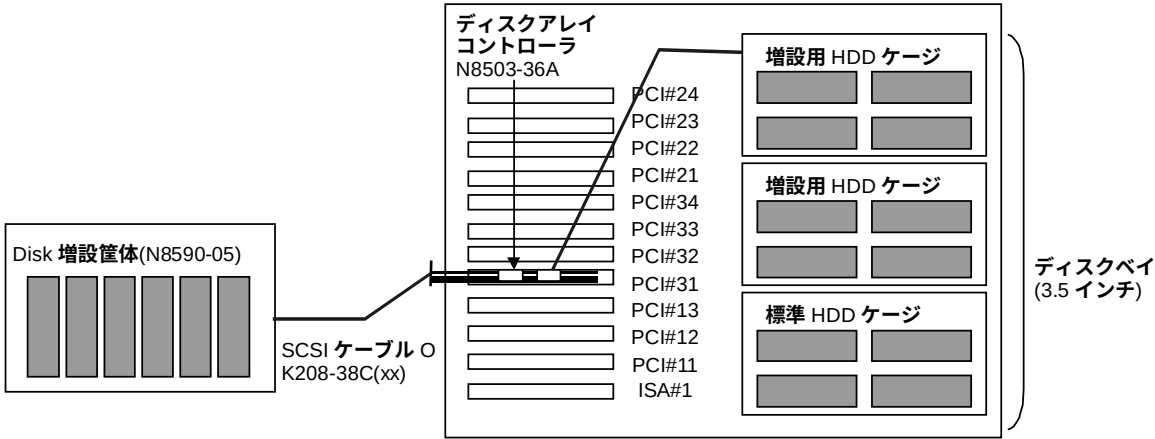


■N8590-05 接続時(ディスクレスモデルのみ)

①本体内の HDD ケージを接続しない場合（外部で 2ch を使用）

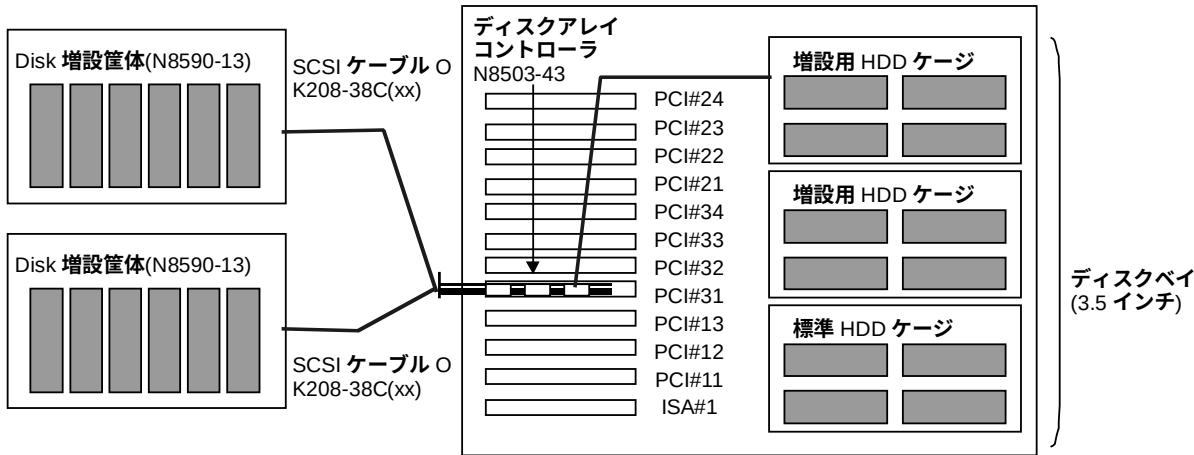


②本体内の HDD ケージを接続する場合（内部で 1ch,外部で 1ch 使用）



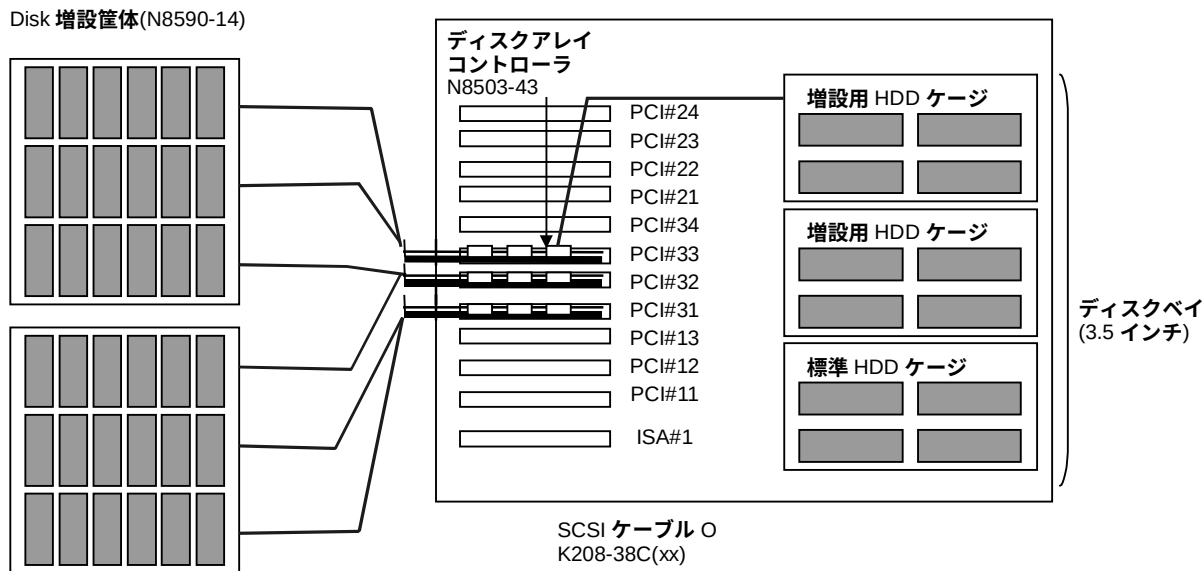
■N8590-13 接続時

①外部で ch#0,ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



■N8590-14 接続時

①外部で ch#0,ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



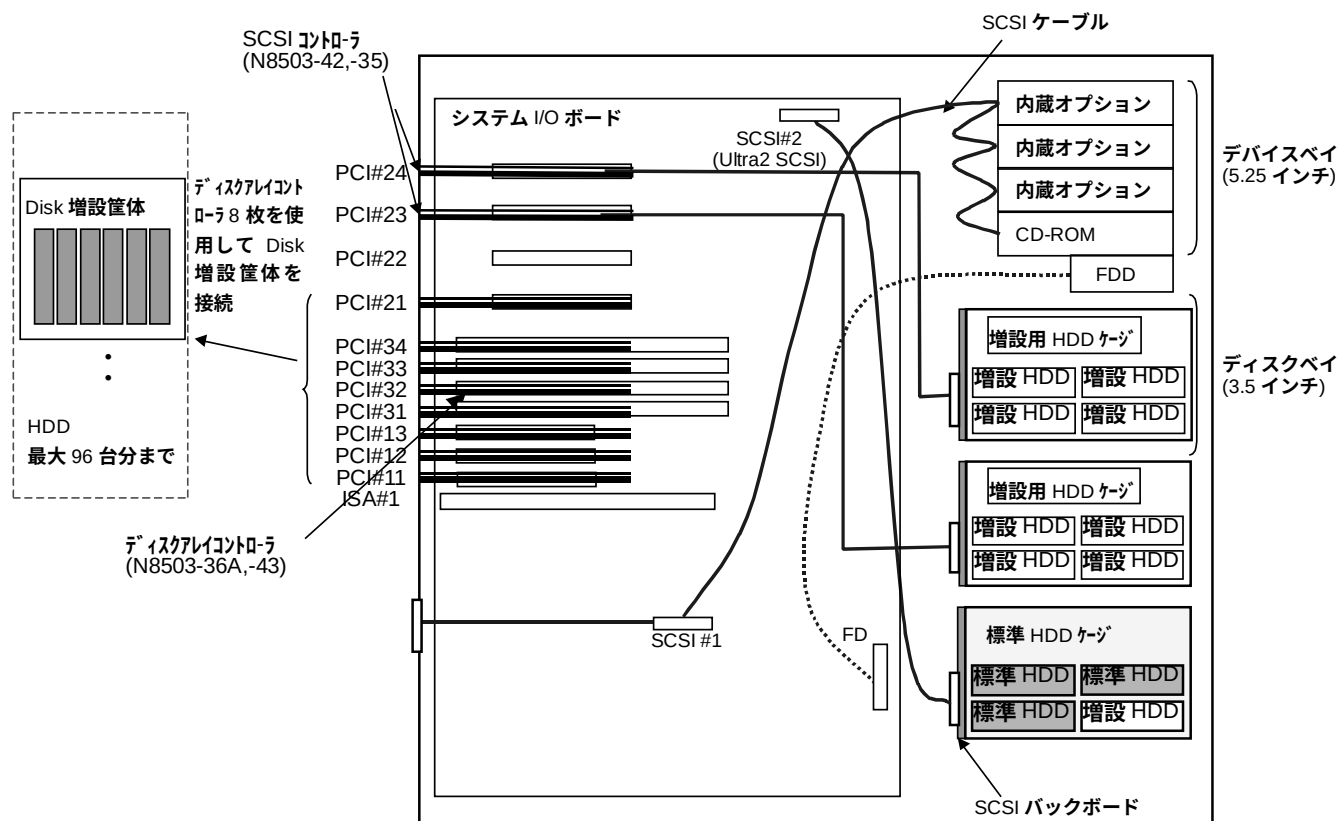
(2)Disk 増設筐体を使用した最大構成

■本体内部 HDD ケージの HDD を SCSI コントローラ経由で接続した場合

内蔵 HDD ケージを SCSI コントローラ×2 とオンボードの SCSI インタフェースで接続する。

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

システム全体としては、本体内部ディスクベイ(HDD×12 台)+Disk 増設筐体(HDD×96 台)で、合計 108 台の HDD を搭載可能。



<Disk 増設筐体接続例>

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 8 枚使用して、N8590-05,-13 (HDD を 6 台搭載可能)を最大 16 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能)を最大 8 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 8 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能)を 5 台と、N8590-13 を 1 台接続する構成も可能。

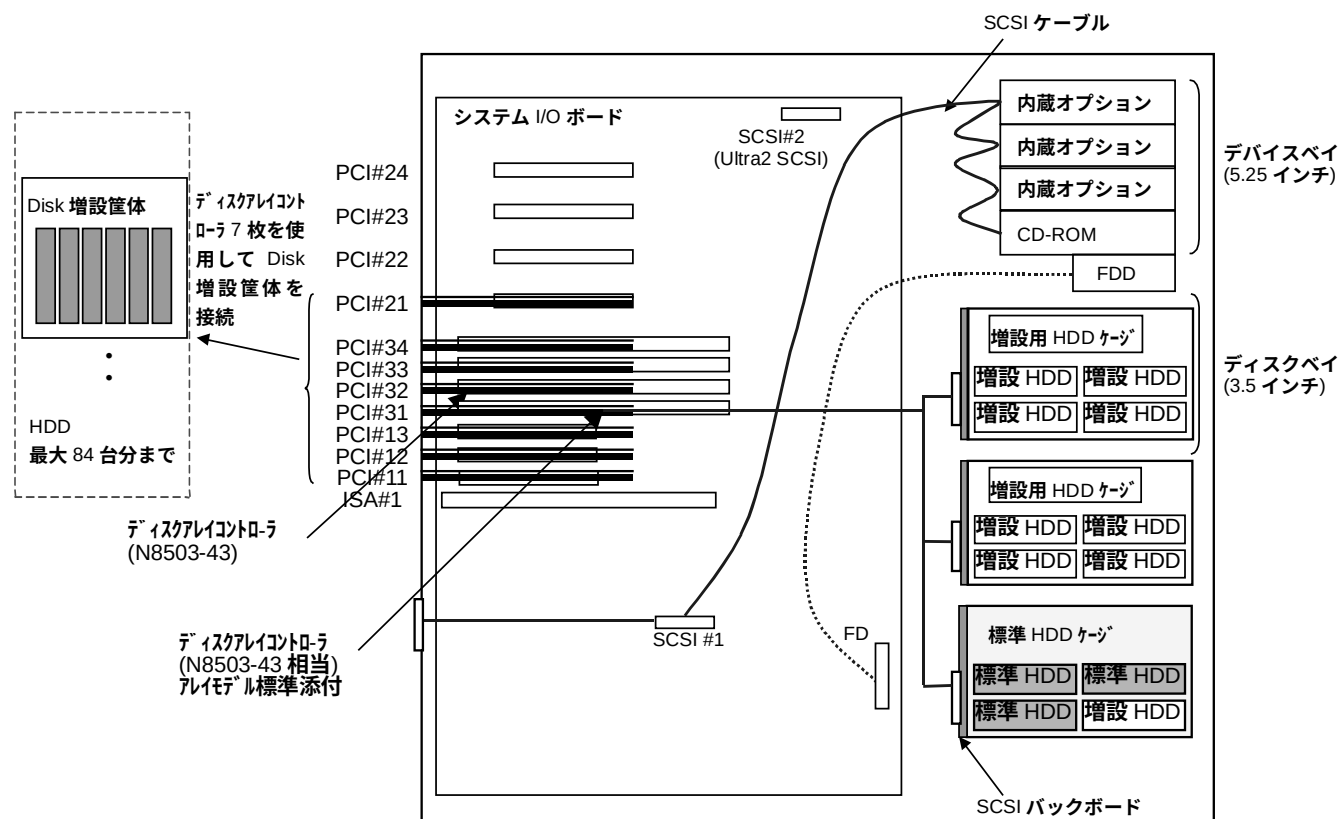
*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可

■本体内 HDD ケージの HDD をアレイ構成にする場合

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

内蔵 HDD ケージをディスクアレイコントローラ(N8503-43)で接続する。

システム全体としては、本体内ディスクベイ(HDD×12 台)+Disk 増設筐体(HDD×84 台)で、合計 96 台の HDD を搭載可能。



<Disk 増設筐体接続例>

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 7 枚使用して、N8590-05,-03 (HDD を 6 台搭載可能)を最大 14 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能)を最大 7 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 6 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能)を 4 台接続し、ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 1 枚使用して、N8590-13 (HDD を 6 台搭載可能)を 2 台接続する構成も可能。

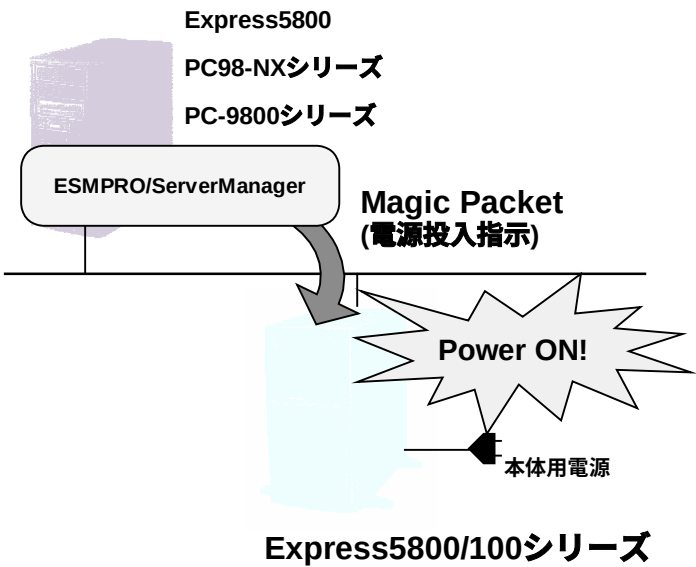
*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

4.6.ネットワーク

■標準で 100BASE-TX ×1(オンボード)実装

■Remote Wake Up 機能

ネットワーク(LAN)に接続された他コンピュータ(Express5800/100 シリーズ,PC98-NX シリーズ、PC9800 シリーズ等)から送出された Magic Packet(電源投入指示)を検出しサーバ本体の電源投入を指示する機能。



- *UPS のスケジュール機能を使用する場合、Remote Wake Up 機能は使用できない。
- *電源ケーブルを商用電源から外すと Remote Wake Up 機能のコンフィグレーション情報が消去されるので、移設の際に注意（再コンフィグレーションが必要）。

■サポートする LAN ボード

型名	製品名	備考
N8504-40A	100BASE-TX 接続ボード	PCI,AFT/ALB 対応(NT4.0 のみ)
N8504-39A	1000BASE-SX 接続ボード	PCI
N8504-05	B4680 接続ボード(5/2)	PCI
N8504-06	B4680 接続ボード(5/T)	PCI
N8504-25B	B4680 接続ボード(T)	PCI

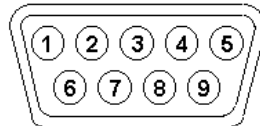
4.7. インタフェース

(1) シリアルインタフェース

■RS232C に準拠したインタフェースを 2 ポート搭載

■コネクタ形状は 2 ポートとも D-sub9 ピン

モデムなど購入の際、該当するケーブルが添付されているか確認し、無い場合は別途ケーブルを手配する必要がある。



D-sub9 ピン (オス)

■ピンアサイン

番号	信号名	備考
1	DCD	Data Carrier Detected
2	RXD	Receive Data
3	TXD	Transmit Data
4	DTR	Data Terminal Ready
5	GND	Ground
6	DSR	Data Set Ready
7	RTS	Return to Send
8	CTS	Clear to Send
9	RIA	Ring Indication Active

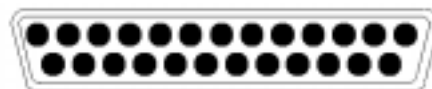
■転送レートは 9600/19.2K/38.4K/115.2Kbps

(2) パラレルインタフェース

■セントロニクスに準拠したインタフェースを 1 ポート搭載

■コネクタ形状は D-sub25 ピン

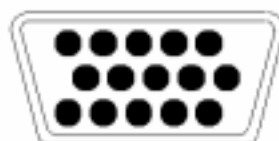
■EPP/ECP に対応



D-sub25 ピン (メス)

(3) ディスプレイインタフェース

■コネクタ形状は、ミニ D-sub15 ピン

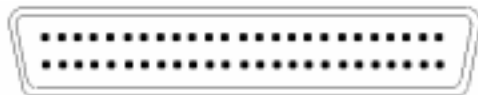


ミニ D-sub15 ピン (メス)

(4) 外部 SCSI インタフェース

■コネクタ形状は D-SUB ハーフピッチ 50 ピン

■転送レートは 10MB/s (Fast SCSI)



D-sub ハーフピッチ 50 ピン (メス)

4.8.搭載可能スロット

搭載可能スロット

Express5800/140Ha

○搭載可能 ●標準搭載済み ◎推奨

型名	製品名	PCI										PCI/ ISA	備考
		#24	#23	#22	#21	#34	#33	#32	#31	#13	#12	#11	
N8503-31A	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-35	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-42	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	最大8台搭載可能※1※2
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	◎	◎	◎	●	○	○	○	64bit PCI対応、 最大8台搭載可能※1※3
N8503-25	Fibre Channelコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※4
N8504-23	V.24高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-24	X.21高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-39A	1000BASE-SX接続ボード	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○	64bit PCI対応、最大1台
N8504-40A	100BASE-TX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	最大5台搭載可能
N8504-14A	ATMボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ATMボードの何れか1台搭載可能
N8504-19A	ATMボード(155M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-20A	ATMボード(155M SMF)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-21	ATMボード(25M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-32	FDDIボード(MMF)(DAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-33	FDDIボード(MMF)(SAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-34	FDDIボード(UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-55	高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-56	ISDN高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-35	モデムボード	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	ISA
N8504-05	B4680接続ボード(5/2)	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-06	B4680接続ボード(5/T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-25B	B4680接続ボード(T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-33	サーバマネージメントボード	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	
N8505-28	グラフィックスアクセラレータ(Viper V330)	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	最大1台
N8505-27	暗号ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

- ※1 N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可
※2 バンドルモデルには N8503-36A 実装不可
※3 ●はバンドルモデルのみ
※4 #21～24 に最大 2 枚、#31～34 に最大 2 枚、#11～13 に最大 2 枚
●スロット番号

P P P P P P P P P P I
C C C C C C C C C C S
I I I I I I I I I I A

24 23 22 21 34 33 32 31 13 12 11 1

